



プロジェクト 未来遺産2015に カヤネットの活動 が登録される!!

100年後の子供たちへ残すための、日本の豊かな自然や文化を残すための「プロジェクト未来遺産」に、本会の活動「京都桂川」の生物多様性保全「カヤネズミのすむ川」を未来遺産として登録され、2016年3月27日に大津市で行われた「未来遺産2015」の登録式に参加し、賞状を授けられました。今後ともご支援よろしくお願い致します!

カヤネット設立15周年

滋賀・琵琶湖博物館で 第二回カヤサミット開催へ

全国カヤネズミ・ネットワーク(カヤネット)は、二〇〇一年七月八日に設立し、今年で設立十五周年を迎えました。これまで多くの方々に本会の活動に参画して頂き、全国カヤマップの作成や各地での生息地の保全活動に取り組みできました。近年は、行政機関や動物園・博物館とも連携しつづき、講座やシンポジウム、企画展など、様々な取り組みを展開してきました。これまでの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。今後もカヤネズミを中心とした各地での保全活動や情報発信を通じて、身近な自然を守る、生きものたちの魅力を世代に伝えるため、より一層努力していきます。



本書は、著者の長年の地道なフィールドワークと研究からわかったカヤネズミの生態を、人間と生きものとの共生への願いとともに、楽しくわかりやすくまとめられています。第63回産経児童出版文化賞・産経新聞社賞受賞。(対象：小学校高学年以上)



会員の書籍紹介

『すぐそこに、カヤネズミ 身近にくらす野生動物を守る方法』
島 佐代子著(くもん出版)2015年9月
価格 1400円+税
ISBN: 978-4774324166

全国カヤネズミ・ネットワークとは？

- 一、カヤネズミ保護と生息地の保全を目的とする調査研究活動
 - 二、里山や河川敷に暮らす野生動物と人間生活の関わりを考え、自然環境の保全や生態系への理解を深めるための普及・啓蒙活動
 - 三、行政に対する、自然環境・生態系への負の影響を押し返せる方策の提案・提言
 - 四、一〜三のための情報交換
- 全国カヤネズミ・ネットワーク(略称カヤネット)はカヤネズミ保護を基本理念として、河川敷や里山など人間生活に近い環境にある生物の保護と生息地の保全を進めることを目的として2001年7月に設立されました。会員は専門家だけでなく、学生や一般のナチュラリストまで幅広く構成されています。



第5号
2016年12月4日(日)
編集長: D. R. K
副編集長: 畠佐代子
全国カヤネズミネットワーク
info@kayanet-japan.com



カヤリンピック2020 ついに開催決定!!

公式ロゴマーク募集チュウ

主な競技種目も少しずつ決定!
●球果早づくり選チュウ
●しっぽまきまきコンテチュウ
●VSカヤネズミかくれんぼ
●オリジナルフォトコンテチュウ

究極のアウト映画「嵐の巻は」

Yonohabee 再生ついでに千万回到達!
KAKAKを踊るカヤ太郎の正体は?!!
OH! OH! THE! THE! 続々冒険列車がゆく!!
豪華舞台列車ななチユ星運行!

カヤ界に衝撃を与えたあの織としが帰郷!!
行くぜっ! 豪華少女かやいさくローバーZ
生誕三百周年今びじゅチュウ館が熱い! 若チュウ展に並ぶ嵐たち
祝! 二十五年ぶりの茅人リーグ優勝!
「カヤってる」チーム今年の快進撃の裏側を密着取材! 勝利の秘訣とは?
茅界歴代記録を更新チュウ

MSU MSU...カヤネット書籍の最新情報

どこのよりも早く攻略法を紹介
カヤモノGO...のトリック
会場の裏面には宝物が隠れている!

まさか! あの球果で...
今語られる衝撃の真実!
行くぜっ! 豪華少女かやいさくローバーZ
販売未定

週刊文Chu

全国カヤネズミネットワーク近年の主な活動紹介

- 第1回「カヤ原フォトグランプリ」開催
「日本一小きなネズミの大きな写真展」開催(2015年4月24日)5月26日ムレック・京都
「きょうとこれからラジオ」出演(2015年5月7日放送)
- 「げっしー祭夏2015」に出演(2015年6月22日)大田区産業プラザPIO・東京
「京の生きもの発見ガイド」作成に協力
- カラパイアの「カヤネズミの記事」について意見掲載
- 第5回「親子生きもの探偵団」開催に協力(2015年10月10日)桂川/京都・京都市主催
- カヤ原フィールドツアー開催(2015年6月21日・9月12日・10月31日)桂川・京都
- 「にじゅうまるCOP2」に出演&話題提供(2016年2月20・21日)名古屋大学・愛知
- 第5回「カヤネズミとカヤ原にちなんだ川柳」開催(2016年4月22日)5月22日)ムレック・京都
- カヤ原フィールドツアー開催(2016年4月30日)桂川・京都
- 「草原シンポジウム2016 in 東京」で活動報告(2016年6月25日)朝日新聞東京本社・東京
- 「カヤ原を学ぼう!」(全4回)開催に協力(こりこりの丘・京都)
- カヤネット研修会(2016年10月22・23日)東京・埼玉
- 大阪自然史フェスティバルに出演(2016年11月19・20日)大阪市

この人に聞け!

今回はカヤネット会員であり、さまざまな動物や植物のイラストを描かされている松本晶さんにお話を伺いました。

☆まず、自己紹介をお願いします
日本理科大学美術協会所属のフリーイラストレーター、動物園鑑賞・科学挿絵など主に写実系イラストを描いています。
「松本晶HP」
http://www.gocieties.jp/tus6/
「一般社団法人日本理科大学美術協会HP」
http://www.rikabi.jp/
副業として多摩動物公園に臨時勤務、教育普及の補助担当(広報・イベント・ふれあい動物飼育・デザイン・標本作製)です。

☆松本さんのカヤネット入会のきっかけは何だったのですか?
サイズが大小様々で、あらゆる空間を利用しながら圧倒的な種分化を誇るネズミ類。一方で、あまりにも天敵が多くて基本ひっそり生きるイメージでありながら、意外なほど冒険心に富む勇者の一面を見せてくれるところに魅力を感じます。カヤネズミもそんな生き物の一つですから、10年ほど前に自然とカヤネットHPに引き寄せられ会員になりました。

☆最近の私のニュースを教えてください
年回数回レンタカーを借りるたびにこの車所有欲のある車がずっと欲しくてお金貯めてました。で、とうとう買っちゃいました。ところがこの軽トラ(中古)ホンダアクティ4WDマニユアル、青い車体のセミキヤブタイプがキュートなガテン系、これから楽しみです!(しばらくは、ご飯に塩です・・・)

☆カヤネットを通じた松本さんの心構えとは?
現代人は長生きですが、それでも人の一生は数十年、短いです。仕事柄(なのかな?)いや、単なる趣味で(すね)、生態系や地球史に關して考えることが多いので、数万・数億年単位で物事の推移を見るくせが付いています。私にとつての「将来」とは、少なくとも1万年先からです(笑)。そうなるともう、自分の存在など無いわけ・・・この広大すぎる世界の一部を可能な限り楽しむ方法を常に考えています。そうでないとなんか、カヤネズミ(他の野生生物でもいいけど)の一生に、とてもとても及ばないさみしい人生になりそうで、くやしいですから。



イラスト:いぬいさこ

最優秀賞

第五回「カヤネズミとカヤ原にちなんだ川柳コンクール」入選者発表!!

菅見れば
ついチュウ腰の
カヤニスト

nabeさん

カヤネットが二〇一六年二月に募集した第五回「カヤネズミとカヤ原にちなんだ川柳コンクール」には過去最高となる合計117作品の応募がありました。今回は親子での参加や、常連さんの投稿もありました。厳選なる審査の結果、nabeさんの作品が最優秀賞を授賞されました。カヤネット会員をはじめ、カヤネズミを探そうとする人を「カヤニスト」と勝手に呼んでいます。が、条件反射的にのぞき込んでしまう姿がうまく表現された作品でした。



茅声鼠語

ある秋の夕暮れ時、我が家の玄関先に立ちつくしている。こちらは、そろそろ食事に出かけようという時間である。いはなはだ迷惑な話だ。いつか、何の用があるというのか。▼私はしびれを切らさず、裏口から外出することにした。すると、私の後を追うように彼らの視線だけがついてくる。はなはだ不快な気分。▼私は、連中だ。私は表通りを避け、裏通りから遠回りをして夕飯に出かけた。そして帰宅後、なんと彼らは微動だにせずまだ居座り続けていた。▼私は、自慢のしっぽを振りかざし、堂々と表玄関から帰ってやることにした。しっぽは二ヤニヤしながら立ち去って行った。変な一晩であったが、そろそろ夜が明ける。今日も、この木漏れ日の中、眠りにつくとしよう。▼この冬、カヤフアッション界ではより長いしっぽが注目されている。この発端は昨年秋にスクープされた、琵琶湖博物館のヨシ原コナリで放映されていたモデル・カヤ太郎の帰宅映像だ。▼そのしっぽが美しいと話題となり、フアッションリーダである彼の堂々としたびんりと長いしっぽに憧れる若カヤが急増中だといふ。カヤ太郎は昨秋、東向き玄関の免震構造の新築を手に入れたと話題になっていた。長く美しいしっぽは誰もが憧れるものであるが、どんなしっぽでも忘れず鍛え上げれば美しく見えるものである。▼今年のカヤネズミ界では秋以降にYouTubeに投稿された動画「KKA AK」が話題を席巻した。流行語大賞「カヤつて」には惜しくも及ばなかった。